

5月20日（土）サポーターミーティング議事内容

日時：2023年5月20日（土）10:30～12:00

場所：神奈川県立スポーツ会館 A1 会議室

出席者：ファン・サポーター 25名

横浜 FC 北澤、杉尾、松本、笠井、山下

敬称略

■議題

① クラブからの説明

（4/15 広島戦当日に実施したサポーター説明会にご参加いただけなかった方向け）

② 4月15日（土）広島戦以降、試合後に配信している来場者アンケート結果の共有

③ 上記アンケート結果を踏まえた応援に関するディスカッション

テーマ：応援を盛り上げるためのディスカッション

※グループに分かれてディスカッションを行いました

※詳細のディスカッション内容についての記載はいたしません

■クラブからの説明（横浜 FC 北澤より）

三ツ沢を常に満員で HAMABLUE に染まったスタジアムを目指すために、大きく2つの重要項目に取り組んでいる。

① 安心安全なスタジアム作りの推進

② 応援の中心となるゴール裏団体との協力体制の構築

背景として、試合管理規定の中で禁止となっている掲出物の持ち込みや、ルール・マナー違反の改善が見られなかったことを踏まえ、目指すべき姿を達成すべく進めてきた。

しかしクラブとしても反省すべき点があり、急ぎすぎた進め方や、サポーターの想いに対する理解や姿勢、想定し得るリスクやリアクションに対して十分な質を担保した回答が不足していた。

上記を踏まえ、オフィシャル応援エリアの条件や、掲出物の事前申請の基準の見直しをしながら、かつ今後はファン・サポーターの幅広い意見を取り入れながらより良い形を目指していくことを考えている。

また、昨年10月、11月ごろから応援団体と話し合いを続けており、4月15日（土）の広島戦にて、団体登録をしていただき、ともに進めていくことを確認した。

ここからは、4月15日以降、試合後に配信している来場者アンケート（LINE・メールにて配信）から主にルール・マナーや応援に対する回答についてのフィードバックをおこなう。

■来場者アンケートの結果を共有（横浜 FC 松本より）

各試合でアンケートの回答をまとめており、来場数に対して回答率は約 5%~10%。

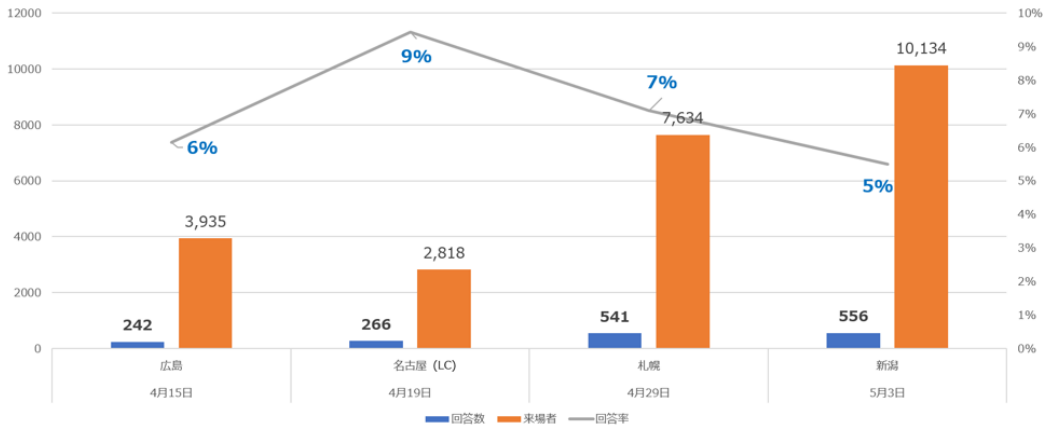
本日抜粋しているアンケート設問は、質問 20、21、22、23。

回答者属性としては、昨シーズン 1 度も来場せず今シーズンの来場がある新規層が 13%、昨シーズン 1~9 回の来場実績があるライト層が 50%、10 回以上の来場実績があるコア層は 37%である。Jリーグの定義では、1 回~4 回がライト層、5 回~10 回以上がコア層、それ以上は超熱狂層としている。

会員種別では、前回クラブメンバーの回答者数が 8 割ほどいたが、招待などのお客様の回答数も増え、全体としてクラメン・シーズンシートの方が 6 割ほど、それ以外の方が 4 割ほどとなっている。

観戦エリアでは、バックスタンドの方の回答が多く、メインスタンドとゴール裏が 25%ほど、アウェイの方の回答は 3%ほどいるが今回参考には含めていない。

【前提】4/15広島戦以降のアンケート回答について



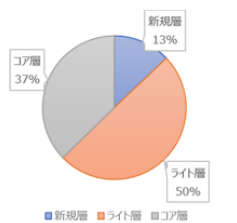
【前提】本日抜粋する設問

Q20/21：横浜FC側の応援の雰囲気（チャント、横断幕やフラッグなど含む）についてどのように感じましたか？ ⇒平均評価：3.6点

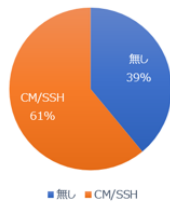
Q22/23：周りのお客様の観戦マナーについて、どのように評価しますか？ ⇒平均評価：3.5点

【参考活用情報】
来場回数（2022シーズン）
観戦するエリア
クラブメンバー、シーズンシート会員有無
性別、年代、居住地域など

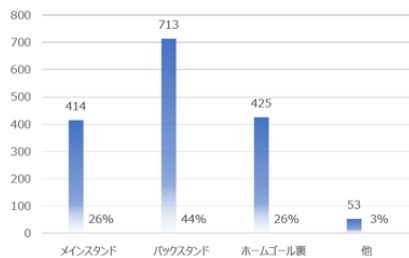
■来場回数



■会員種別



■観戦エリア



応援に対するポジティブな意見とネガティブな意見をまとめており抜粋する。

□ポジティブ意見

- ・人数以上に迫力がある応援だった
- ・横断幕が出たことにより、多様な横断幕があった方がよい。応援スタイルは自由でよい
- ・応援の姿勢における回答が今回かなり多く、チームが負けていても最後まで声を出して応援、選手を鼓舞していたので気持ちが保てた
- ・野次が出そうなタイミングでチャントを始めてくれていたのが悪い雰囲気にならなかった
- ・ブーイングをチャントでかき消したのがかっこよかった

- ・以前に比べてシンプルで乗りやすいものを選んでいたようで良かった
- ・コールリーダーがバックスタンドやメインスタンドにも声をかけてくれて一体感が生まれた
- ・小さい子どもたちがチャントを歌っていたり、手作りしてきたものを掲げている
- ・サポーターグループが周りに気を使って巻き込んでいるように見えた
- ・特に 5/3 新潟戦に関してはビッグフラッグに感動して涙が出た
- ・フラッグのレンタルが良かった
- ・監督へのエールやチャントが良かった
- ・コールリーダーの方が観客を巻き込んで盛り上げてくれた
- ・ビックフラッグや、ミニフラッグの貸し出しが良かった
- ・初観戦の女性の友達も楽しかった！ゴール裏でまた応援したい！とまた言ってくれた
- ・子ども達も帰り道に口ずさんでいた

□ネガティブ意見（改善の余地があると考える）

- ・相手の応援に（迫力、声の量、一体感）負けていた
- ・旗の柄が不気味で怖いなどデザインに関するものが一定数ある
- ・個人の選手の幕、個人のチャントが少ない
- ・子どもや女性でものれるリズムのチャントがあれば一体感ができるのでは
- ・メインスタンドやバックスタンドでも手拍子、参加のできるリズムが欲しい
- ・汚い野次は不愉快
- ・応援ではなく罵声（特にゴール裏右端の方、メインスタンド、バックスタンドの各エリアでも意見が散見されている）
- ・HAMABLUE を着用しないことが気になった
- ・団体幕で埋まりきっていなかったところは個人幕を出しても良いのではないか
- ・座席カテゴリー関係なく、ホーム全体が一体感を持てる雰囲気がもっとあれば
- ・酔っばらっている人に子どもが絡まれた
- ・ビックフラッグはいつまでやるのか分からず不安だった、選手入場が見られなかった

■まとめ

記述式の回答数で約 1,000 件あり、6 割がポジティブな意見、4 割が改善やクラブに対する意見であった。

話し合いの論点整理

人数以上に応援の迫力があるが、もっと応援する人を増やせると良い。

直近の応援の姿勢についてはポジティブな意見が多数あった。

多様なフラッグを認めるものの、デザインやカラーについては賛否あり。

一般の人参加を希望し、参加しやすい内容を検討必要

□マナーについての意見紹介

マナーについては、約 800 件の記述回答があった。

- ・野次を飛ばす人が多く不愉快であった
- ・喫煙場所以外での喫煙はやめて欲しい
- ・サインボールや周回の時に前の方まで出てきて席を移動する人が多い
- ・傘をさして観戦している人が多い
- ・メインスタンドでの野次、特に監督に対して暴言を吐いている
- ・走り回っている子どもを親が注意しない
- ・土足で座席に足をかける、乗っている
- ・持ち込み禁止のビンを持ち込んでいる
- ・ビールの売り子にからむ方は出禁にした方が良い
- ・再入場口で煙草を吸っている人をやめさせてほしい

アンケート結果の共有後、参加者の皆さまに 2 グループに分かれていただきディスカッションを行った。参考に、現在クラブでも考え得る提案を事前に提示。

応援団体と対話ができるようになり、引き続きこの協力体制のもと、ゴール裏全体にこの応援を広げていきたい、さらにはメインスタンドやバックスタンドの方も巻き込んでスタジアム全体で応援の雰囲気を作っていきたいと考えている。

以下、クラブから提案した内容：

- ① 横浜 FC 公式ホームページにチャントの歌詞を掲載する
- ② 試合前に選手チャントの歌詞を大型ビジョンに掲出する
- ③ コールリーダーを増やし、配置箇所を増やしていく
 - ↳ ゆくゆくはコロナ禍以前のようにメインスタンドやバックスタンドでも応援を先導していただける方を配置できるようにする
- ④ 試合前に時間を決めてスタジアムのタータン部分での応援団体主導の応援練習を行う
- ⑤ ダービーを最高の雰囲気にするために、クラブから呼びかけ、すべての横浜 FC サポーターを巻き込んでクラウドファンディングを実施し、応援団体とレンタルフラッグや大旗、ビックフラッグを作成する
- ⑥ 皆さまから意見を聞きながら、ゴール裏エリアの自由化を検討する

■ 応援に関するディスカッション内容の共有（横浜 FC 杉尾、笠井より）

上記を踏まえ、2 グループに分かれてディスカッションを行った。

※時間の関係で、クラブスタッフが内容を整理して共有

□ グループ A

テーマ：横浜 FC の集客を増やすためにどうするか？

・家で眠っているフラッグやユニフォームを各自スタジアムに持ってきていただいて、持っていない方にレンタルし、応援の雰囲気を作ったら良いと思う。

・ゴール裏の熱量が上がる仕組みを明確にした方が良い

↳ 手拍子で応援する時間やフラッグを掲げる時間を明確にすることで、一体感出て熱量が上がるのではないかな。

・スタジアムの様々なところにチャントの歌詞にリンクする QR の掲示物を増やしたら良い。

・コンコースの通路が無機質なのでそこを活かすような装飾をした方が良い。

・ダービーに対する告知が少ない

↳ ダービーはクラブにとっても特別なものであり、より期間を長くプロモーションが必要だと考える。

・チケット価格が高いので、雨の日限定の価格を設定してもいいのではないかな。

・後半戦チケットは良いと思う。

・過去に青いビニール袋を配布し穴を空けて、ゴール裏を青く染めることをやっていたのがすごく良かったのでまたできると良い。

・メインスタンドやバックスタンドに眠っている、ゴール裏に行きたいけど今一步勇気が出ないお客様をどう巻き込んでいくかと言うことに関して、ゴール裏 1 日体験チケットなどを設定してやることも面白いのではないかな。

- ・SNS でチャント集を事前にもう少し出したらよい。
- ・自分自身のチャントを認識している選手が少ないので、クラブが選手とコミュニケーションを取り認知させることも良いのではないか。
- ・メインスタンドとバックスタンドのお客様は手拍子で応援に参加しやすい。コロナ禍でその手拍子の文化が育ち熱量が上がっていたが、声出しが解禁になり、逆にゴール裏以外におけるその熱量が減ってきているように感じるので何とかしたい。

□グループ B

テーマ：自由席化についてと今後の応援に向けて

自由席化について

- ・自由席化は概ね賛成の意見が多かったが、バックスタンドやメインスタンドも含めてアンケートを取りながら判断すべきである。
 - ・指定席化についてはコロナ禍で推進したこともあり、このままもし指定席を継続するのであればクラブから改めてなぜ指定席なのか説明が必要ではないか。
 - ・一方で自由席化撤廃の懸念点は、席取りの再発や一人で来場されている方は離籍するとき荷物を置いていかなければならない心配、待機列の問題などもある。
 - ・通常の運営とは異なるコロナ禍での試合運営で数年経過したことにより、観戦ルール・マナーや、自由席 or 指定席の席割など、現在は人それぞれ様々な「当たり前」の定義が混在している状況。
- その点を踏まえクラブとして今後のベーシックな部分をアナウンスすべきである。

今後の応援に向けて

- ・応援に対するハードルになっているので事前申請制の撤廃を検討して欲しい。
- ・上記クラブからの提案①、②、④については、応援団体ともう少し相談しながら進めることが必要。
- ↳クラブのホームページにチャントの歌詞を掲載するより、応援団体のホームページやYouTube を活用した掲載方法を検討した方が良いのでは。
- ・案①の歌詞をホームページに掲載することを実施する場合、三ツ沢は電波が悪いので、通信がなくても見られる環境を整えることが必要。
- ・スタジアム全体を使った演出を検討したいと考えている。
- ・イベントスペース(公開空地)もしくはゴール裏のコンコースにて決起集会ができないか。
- ↳イベントスペースは太鼓や鳴り物が使えない条件があることや、コンコースはグッズ売店が出店しているのでクラブで持ち帰り検討する。
- ・チャント含め、応援のレパートリーの幅を広げても良いのでは
- ・チャントに込めた意図を並行して発信しても良いのでは

以上